

第121回 岡山大学大学院精神神経病態学教室同門会臨床集談会プログラム

平成30年6月9日(土) 岡山プラザホテル 新館4階 鶴鳴の間
岡山市中区浜 2-3-12 086-272-1201

14:00 【一般講演Ⅰ（口演10分、質疑5分）】

座長：高木学（岡山大学病院精神科神経科 講師）

- 1 髄液抗NMDA受容体抗体と血清抗AQP4抗体が陽性の自己免疫性脳炎の一例
○李大賢¹⁾、酒本真次²⁾、岸本真希子³⁾、高木学²⁾、山田了士²⁾
(山陽病院¹⁾、岡山大学²⁾、国立成育医療センター³⁾)
- 2 レストレスレッグス症候群および亜型の臨床症状について
○三宅啓太¹⁾、赤穂千尋³⁾、流王雄太²⁾、酒本真次²⁾、川田清宏²⁾、森祥子¹⁾、
高木学²⁾、小林健太郎¹⁾、山田了士²⁾ (万成病院¹⁾、岡山大学²⁾、慈圭病院³⁾)
- 3 クエチアピン徐放剤により、優れた維持が期待できた統合失調感情障害の1例
○福武周作、佐藤創一郎、高山恵子、三宅聖子、修多羅巧和、吉成央、日笠完治、引地充
(希望ヶ丘ホスピタル)
- 4 J-CAPstudy（初回エピソード精神病患者へのケースマネジメントを用いた包括的早期介入研究）の紹介
○佐藤康治郎、枝廣暁、古田大地、池田伸、矢田勇慈、竹中真理子、耕野敏樹、吉村文太、橋本望、
大重耕三、高橋正幸、児玉匡史、竹中央、石津すぐる、来住由樹、中島豊爾（岡山県精神科医療センター）

15:00 珈琲ブレイク

15:20 【一般講演Ⅱ（口演10分、質疑5分）】

座長：松本洋輔（岡山大学病院ジェンダーセンター 講師）

- 5 うつ病と診断され、進行性に業務遂行が困難となった男性例
○和田健、山下理英子、石川亮（広島市民病院）
- 6 岡山県認知症疾患医療センターの最近の動向 -高梁市、岡山市の比較検討-
○石津秀樹¹⁾、池田智香子¹⁾、住友佳代¹⁾、中田謙二²⁾、児玉昌純²⁾、原田俊樹²⁾、
寺田整司³⁾、黒田重利¹⁾、堀井茂男¹⁾（慈圭病院¹⁾、たいようの丘ホスピタル²⁾、岡山大学³⁾)

15:50 【教育講演】

座長：寺田整司（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学 准教授）

- 7 「認知行動療法の応用可能性について」
○耕野敏樹（岡山県精神科医療センター）

16:25 珈琲ブレイク

【特別講演】

16:45 座長：山田了士（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学 教授）

「地域の精神保健従事者と無理難題に向き合う」

演者：春日武彦（医療法人社団 成仁 成仁病院 院長）

*引き続き18時00分より同ホテル(新館4階 鶴鳴の間)にて同門懇親会を行います。